

JENESYS2019

「JENESYS2019」中国青年メディア関係者代表団第2陣  
の来日について

「JENESYS2019」(※)の一環として、中国青年メディア関係者代表団第2陣56名が11月10日から11月17日まで来日することとなりました。本事業は中国の青年メディア関係者を訪日招聘し、日本の社会やメディアに関する視察・交流、「医療・介護」「教育」の各テーマに関するブリーフ・視察・取材を行い、日本の青年や市民との親睦を図るほか、日本の政治・経済・科学技術・社会・歴史・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観を通じて、日本についての多面的な理解と、日中両国青年間の友好を促進することを目的としています。

ぜひ、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力について被招聘者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本の外交基盤を拡充することを目指している。また、2018年10月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は2019年を「日中青少年交流推進年」とし、今後5年間で3万人規模の青少年交流を実施することを発表。本訪日団はこの一環として、日中両国青少年の友好を促進することが期待される。

記

1. 代表団概要

- [時期] 2019年11月10日(日)～11月17日(日) 7泊8日間 [人数] 56名  
 [実施団体] 公益財団法人 日中友好会館 [派遣団体] 中華人民共和国国務院新聞弁公室  
 [訪問地] 東京・愛知・三重・福岡・山口  
 [活動内容] ・日本のメディアに関する視察、交流  
 ・分団テーマ(医療・介護、教育)に関する視察、交流、取材  
 ・地方自治体ブリーフ  
 ・日本の政治、経済、社会、歴史、先端・伝統産業、文化遺産等の視察・参観  
 ・伝統芸能等の体験型行事等、日本の地方の魅力に対する理解の増進につながるプログラム  
 ・日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程

日時	第1分団(医療・介護) 28名	第2分団(教育) 28名
11/10 日	羽田空港着 日本科学未来館参観 オリエンテーション	
11/11 月	午前	オリンパスミュージアム視察 文部科学省ブリーフ
	午後	社会福祉法人シルヴァーウィング 特別養護老人ホーム「みさよはうす富久」、 小規模多機能型居宅介護・通所介護施設「戸山いつきの杜」視察 (株)TBSテレビ訪問、交流
		折り紙会館参観 ニコミュージアム参観 日中友好会館主催 歓迎会
11/12 火	午前	日本テレビ放送網(株)訪問、交流 カドゥー(職業体験施設)視察
	午後	自由取材(巣鴨地藏通り商店街) 自由取材(十条銀座商店街) 東京タワー参観
11/13 水	午前	愛知県へ移動 福岡県へ移動
	午後	(株)中日新聞社訪問、交流 (株)西日本新聞社訪問、交流 徳川園参観 門司港レトロ参観 山口県へ移動
11/14 木	午前	三重県へ移動 山口県下関市教育委員会ブリーフ
	午後	三重県四日市市高齢福祉課ブリーフ、社会福祉法人「青山里会」視察 医療法人SIRIUS「いしが在宅ケアクリニック」視察 下関市立夢が丘中学校視察、交流 ホームステイ(山口県萩市)
11/15 金	午前	鈴鹿ロボケアセンター視察 ホームステイ(山口県萩市)
	午後	伊勢神宮参観、ホームステイ(三重県大紀町) 秋芳洞参観
11/16 土	午前	ホームステイ(三重県大紀町) 東京へ移動
	午後	日中友好会館主催 歓送報告会
11/17 日	羽田空港から帰国	

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当：近藤、大島  
 住所：〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3 TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472  
 ※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。